

# 藻培養復興に力

## サプリ原料・製品販売

石巻市の牡鹿半島に、屋外型では国内最大級という藻の培養施設がある。培養池で育てた藻の乾燥粉末をサプリメントの原料として広く販売し、地元の復興を後押ししている。

### 石巻・牡鹿半島

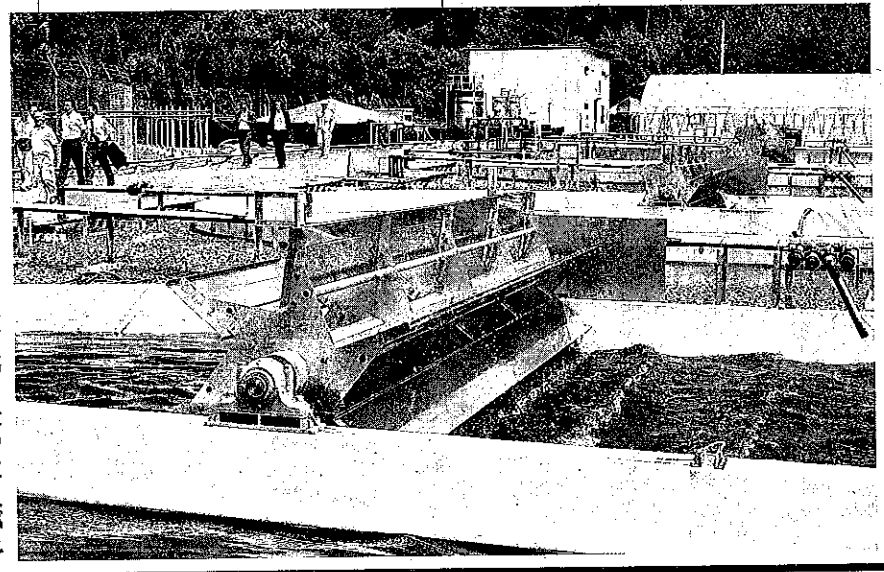
施設を運営するのは市内の食品製造会社「スモーブジャパン」。海水で育つ直径2〜5センチメートル(1センチは1ミリの千分の1)と小さな球状の藻「ナンノクロロプシス」を昨年夏から育てている。

施設内には楕円形の培養池が7つ並ぶ。直径1メートルを超す水車がバシャバシャと音を立てて、モスグリーン色の海水をかき混ぜている。光合成を促す仕組みで、肥料なども溶け込ませている。

ナンノクロロプシスはビタミンEやアミノ酸などの栄養素を豊富に含む。濃縮して乾燥機で粉末にし、1日20〜30分の粉末をサプリメントの原料として出荷している。今年7月からは新

## 日照・海水温、地の利生かす

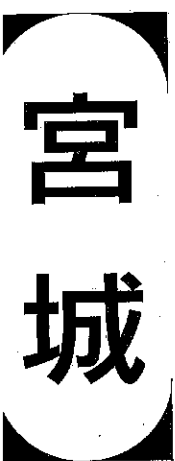
直径1センチを超すステンレス製の水車が、藻を培養する海水をかき混ぜていた。石巻市十八成浜



たにタブレットとカプセルも販売している。同社は震災後、市有地約9千平方メートルを借り、昨年8月に操業を始めた。日射量が多くて海水温が低いという牡鹿半島の気象条件は培養に適している。漁協から買ってトラックで運んできた海水を使っている。

従業員13人は全員が石巻市民で、8人は地元の鮎川浜に住んでいる。ナンノクロロプシスは油分が多く、バイオ燃料の原料としても注目されている。社長の原芳道さん(78)は「サプリメントの輸出やバイオ燃料の開発を成功させたい。雇用が増え、復興にも貢献できる」と話す。

(茂木克信)



山台総局(東北復興取材センター)  
980-0014  
山台市青葉区本町2-2-6  
☎ 022-223-3116  
☎ 022-223-3119  
石巻 ☎ 0225-95-0647  
仙台 ☎ 0226-22-7060  
大崎 ☎ 0229-22-0163  
塩釜 ☎ 022-362-1251  
白石 ☎ 0224-25-3002

宮城地域情報  
http://www.asahi.com/area/miyagi/  
購読・配達のご用は ☎ 0120-33-0843 (7:00~21:00)  
広告のご用は ☎ 022-263-0131  
折り込みのご用は ☎ 022-236-6763

きょうの天気  
6~12時 降水確率 12~18時

40	仙	台	30
40	古	川	30
40	石	巻	30
40	白	石	30

山 石巻  
北 北